



平成 24 年 3 月 16 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ー エ ヌ ア イ グ ル ー プ
代 表 者 名 取 締 役 代 表 執 行 役 社 長 兼 CEO イ ン ・ ル オ
(コード番号:2160 東証マザーズ)
問 合 せ 先 経 営 管 理 部 田 中 忍
(TEL. 03-5326-3097)

F573 研究結果公表

当社は、医薬専門誌・Chinese Pharmacological Bulletin (2012 Volume 28 (1): 136-139)に、急性肝不全の治療における F573 の使用に関する記事が掲載された事をご報告いたします。本研究は、北京の中国食品薬品検定研究院で実施されました。

ConA 起因性急性肝損傷のモデル研究では 60 匹のマウスに F573 を静脈内投与し、肝細胞死並びに他の肝機能を観察しました。その結果、F573 は急性肝損傷を持ったマウスに対して、TNF- α レベル並びに細胞自然死がどちらも低下するという治療効果が認められました。未発表である前回の研究に於いても、同じ研究チームの研究者が F573 の急性肝不全起因のマウス死亡率を効果的に抑えた事を発見しております。これら動物実験は、これから行われる臨床試験における重要な裏付けや方向付けを示すものです。

B 型肝炎ウイルスは、中国に於いて肝疾患の主な原因です。急性肝不全は、広範囲な肝細胞死に繋がります。抗ウイルス療法が、現在、細胞死に対する唯一有効な治療法ですが、F573 が臨床試験において安全性と効果を証明できれば、世界中の多くの患者の皆様に希望を与える事となります。2011 年に、当社 100%子会社である上海ジェノミクス社は臨床試験に進むべく、治験許可申請を提出しております。

以上